



平成29年10月27日

各位

会社名 株式会社丸順
 代表者名 代表取締役社長 齊藤 浩
 (コード番号 3422 名証第二部)
 問合せ先 取締役 経営企画部長 棚橋 哲郎
 (TEL 0584-48-2832)

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月11日に公表した業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成30年3月期第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)において、特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 21,000	百万円 1,200	百万円 600	百万円 150	円 銭 17.11
今回修正予想(B)	23,123	1,687	961	276	28.70
増減額(B-A)	2,123	487	361	126	
増減率(%)	10.1%	40.6%	60.2%	84.6%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	29,069	740	△94	△13	△1.52

修正の理由

平成30年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高については、日本及び中国において客先である完成車メーカーの生産が好調に推移したほか、利益面ではグループを挙げての業務改善による要員適正化及び製造経費削減等の構造改革による製造原価低減に加え、生産効率向上の取り組みが進んだこと等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益とも前回予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日発表の連結業績予想を据え置き、今後の市況や業績動向を踏まえ修正が必要と判断された場合には、速やかに開示いたします。

2. 特別損失(減損損失)の計上について

当社は、平成29年9月19日開示の「連結子会社における固定資産の譲渡に関するお知らせ」において、当第4四半期連結会計期間(平成30年1月1日～平成30年3月31日)に当社の連結子会社であるタイ・マルジュン社が所有する工場(土地・建物)の譲渡に係る固定資産売却損を特別損失として計上する予定でしたが、当該固定資産の帳簿価額のうち固定資産売却により回収可能価額を超過すると見込まれる額を、前倒して平成30年3月期第2四半期に減損損失として212百万円を特別損失に計上いたします。

なお、この減損損失の影響は、上記の「1. 業績予想の修正について」に織り込まれており、このために更に追加的な影響は発生いたしません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上